

私立大学図書館協会西地区部会 九州地区協議会

2010 年度 九州地区研究会準備委員会 議事録

日 時 平成 22 年 10 月 29 日(金) 14:05 ~ 15:20

会 場 九州女子大学・九州女子短期大学附属図書館 3階会議室  
〒807-8586 北九州市八幡西区自由ヶ丘1番1号  
TEL 093-693-3124

地区別・職務上 内規第3条による	大 学 名	役職名	名 前
福岡北部 [2011 年度研究会幹事校]	九州女子大学	業務課長 主 査	松尾 伸二 矢崎 美香
福岡南部	日本経済大学	館 長	古賀 郁人
九州中部	立命館アジア太平洋大学	事務職員	大勢 美穂
九州南部	九州保健福祉大学	主 任	内田 ゆかり
九州地区理事校	九州産業大学	事務部長 事務室長 庶務係長	岩佐 哲朗 藤原 敦 宮丸 由美子
内規第3条・第3号 [2010 年度研究会幹事校]	志學館大学	総務課係長	木佐木 和代
内規第3条・第2号 [次期九州地区理事校]	熊本学園大学	奉仕課長 図書課長 課長補佐	津村 秀夫 上田 信行 上野 照美

出席者 7館12名

1. 開会の言葉 九州地区理事校の九州産業大学図書館 岩佐事務部長から開会の言葉
2. 当番館挨拶 2011 年度幹事校の九州女子大学附属図書館 松尾課長から当番校の挨拶
3. 議長選出 慣例により九州地区理事校の九州産業大学図書館 宮丸係長を議長に選出
4. 資料確認

私立大学図書館協会西地区部会 2010 年度九州地区協議会九州地区研究会準備委員会資料  
私立大学図書館協会西地区部会 2010 年度九州地区協議会九州地区研究会報告

5. 出席者自己紹介 出席者7館12名 各自から自己紹介が行われた。

6. 協議事項

(1) 2010年度九州地区研究会について

2010年度幹事校の志學館大学 木佐木係長から、資料に基づき以下の報告がなされた。

研究会の準備から実施までの経過

2010年度研究会全般所見

研究会収支報告

なお、2009年度研究会報告書については、当該年度幹事校の諸事情により発行が遅れたため2010年度研究会報告書に同封して送付した旨、併せて報告があった。

(2) 2011年九州地区研究会について

2011年度幹事校の九州女子大学 松尾課長から次のとおりに提案され、以下のとおりとなった

1) 本会の開催日時・会場・メインテーマ・内容等については、別添資料1「2011年度九州地区研究会実施要領(案)」を現時点での原案とする。

2) 本会の各研究発表の内容については、研究会幹事校と研究発表ローテーション校が相談しながら、2011年3月末までに取りまとめる。

3) 本会の講演者とパネリストの人選と出演交渉については、九州地区理事校や研究発表ローテーション校の意見を集約しながら、研究会幹事校が担当する。

4) 研究発表者の時間配分については次のとおりとする。

開会・挨拶：10：30～

研究発表(2題)：10：50～

昼食・見学：12：10～

研究発表(1題)：13：30～

講演：14：10～

休憩：15：10～

パネルディスカッション：15：20～

閉会：16：50

懇親会：17：20～

5) 講演依頼は幹事校とローテーション校との話し合いで行う。謝礼については交付金の中から支払う。

6) 今後の作業については、幹事校を中心に内容を煮詰めて3月頃までに概要を設定する。2011年度第1回定例幹事会(5月初旬)で再度確認する。

7) 九州地区研究会の予算は以下のとおりとする。

2011年度 地区研究会幹事校交付金・70,000円

2011年度 地区研究会交付金・・・351,500円(5,500円×53校+60,000円)

合計 421,500円

8) 研究会当日に必要な機器の確認や悪天候の際の開催対応については、九州地区理事校・研究会幹事校・研究発表ローテーション校が相談しながら準備する。

(3) その他

1) 2009年度九州地区研究会について

長崎純心大学で開催された2009年度九州地区研究会の研究会収支報告について、九州産業大学から幹事校の諸事情により当該年度に未執行予算科目が生じた経緯について報告がなされた。

2) 私立大学図書館協会加盟館インフォメーションサービスについて

私立大学図書館協会加盟館インフォメーションサービスについて、九州産業大学が

ら報告がなされた。

3) 九州地区研究会における研究発表者(複数名も含む)に対する研究会当日の交通費(往復通常運賃)の支給について

4) 2010年度研究会収支報告の次年度繰越金(641,039円)の執行方法について

九州女子大学から、上記3)及び4)について提案がなされ、協議の結果12月に別府大学において開催予定の第2回定例幹事会へ付議することとなった。

5) 九州女子大学から提案予定であった「九州地区研究会記録の作成(電子媒体化)」については、同大学より、提案取り下げの申し入れがなされた。

なお、2011年度については、従前のとおり冊子体で発行することが確認された。

以上